



Nine Eagles®
www.NineEagle.com

EC135

NE R/C 210A Co-axial Helicopter



日本語取扱説明書

Hitec Multiplex Japan 2011

ご挨拶

この度は当製品をお買い求め頂きまして誠にありがとうございます。当製品は未経験者でも簡単にヘリコプター操縦を存分にお楽しみ頂ける非常に安定性に優れた4チャンネル操作の本格的ラジコンヘリコプターです。しかし当製品は玩具ではなくホビーラジコン製品です。取扱方法を誤りますと怪我や事故の原因になる可能性があり危険です。ご使用前に必ず当説明書を良くお読みになりまして末永く安全にご愛用くださいますように社員一同心よりお願ひ申し上げます。

2011年 株式会社ハイテックマルチプレックスジャパン

目次

安全の為の注意・警告-----	3
飛行場所の注意・飛行時の注意-----	3
Li-Poバッテリの取扱注意-----	4
梱包内容、スペック-----	5
送信機の電源を入れる際の注意-----	6
送信機各部名称（モード1）-----	7
D/R、スティックモード切替-----	8
電源スイッチの入れ方-----	9
Li-Poバッテリの充電-----	10
受信機のBind手順-----	11
送信機スティックの役割-----	12
トリム調整-----	13
飛行練習のアドバイス-----	13
Ec135分解図-----	14
補修パーツセット-----	15~16
修理規定について-----	17



安全の為の注意 警告 必ずお読みください。

- ・当製品は玩具ではありません。14歳以下の子様に使用させないで下さい。
また、子様の手の届く場所に保管しないで下さい。
- ・飛行に慣れるまでは広い場所での練習をお奨めします。風の影響を受けますので、微風以下の環境で練習して下さい。
- ・ローター・スタビライザーは回転して大変危険です。飛行中は人の顔や手に回転物が接触しないように安全に飛行させて下さい。特に見物人にご注意下さい。
- ・本製品は室内専用モデルです。屋外では風の影響で正常に飛行出来ません。室内でもエアコン等の風の影響を受けます。
- ・飛行前に必ず各ビスの緩みや脱落がないかを点検して下さい。点検を怠ると最悪の場合、飛行中に部品が飛び危険です。また、激しい着陸や墜落の後は部品にヒビや割れが無いかを確認して下さい。
- ・飛行させないときは常に機体からバッテリを取り外して下さい。そして保管中は子様に触れさせないように注意して下さい。
- ・本機はLi-Poバッテリを使用しています。この電池は取り扱いを誤ると発火等の危険な事態になる恐れがあります。
取り扱い注意事項を守り、安全に飛行をお楽しみ下さい。
- ・本機のLi-Poバッテリは純正充電器、機体での放電のみ可能です。それ以外の機器での充電や放電は絶対にお止め下さい。
- ・本機のLi-Poバッテリの充電は高温度や直射日光をお避け下さい。
- ・本機のLi-Poバッテリの保管は金属ケースを避け、コネクタ端子がショートしないように保管して下さい。
- ・本機のLi-Poバッテリを分解や改造しないで下さい。
- ・送信機と機体、及びLi-Poバッテリは絶対に水に濡らさないで下さい。
- ・本機は他の2.4GHzの無線LAN等のワイヤレス機器と同じ周波数の電波を使用しています。飛行する際は電波影響のない場所でお楽しみ下さい。
- ・当製品の性格上、お客様がご使用（飛行）になって起きました結果に付きまして、一切の保証は致しかねます事をご了承下さい。

飛行場所の注意（本製品は室内専用です）

本機体は超軽量の為に風の影響を受けやすくなっています。部屋のエアコンや換気扇、窓からの風を遮断すると機体が流されることなく安定したフライトを楽しめます。

※初心者の場合は出来るだけ家具の無い広い部屋（8～10畳）での練習をお奨めします

重要！！飛行時の注意

- フライト中にバッテリ容量が低下してきたと感じた場合はすぐにフライトを中止し、バッテリを取り外してください。
バッテリ容量が完全になくなると過放電となり、バッテリの劣化が極端に進みます。十分ご注意ください。
- 墜落しそうな時や物に接触しそうな時は、出来るだけ素早くスロットルスティックを下げてモータパワーを絞って下さい。
モータが回っている状態で接触や墜落をすると、機体の破損が大きくなります。また、モータにも負担が掛かり、寿命が短くなります
- 機体を保管するときはローター・スタビライザーに何も触れないように保管して下さい。ローターに何かが触れたままだと変形してトラッキングがズレてしまいます

■ 【重要】Li-Poバッテリ 取り扱い上の注意



Li-Poバッテリは小型軽量で高性能ですが取扱を誤ると大変危険な電池です。
最悪の場合、火災・死亡事故に至る危険性を持つことを十分に理解して慎重にお取り扱い下さい。

その為に当説明書を必ず最後までお読みになり、注意事項を厳守下さる
ようお願い致します。

1.取扱上の重要事項

- ・充電は必ず付属の送信機または専用充電器をご利用下さい。
- ・送信機・専用充電器での充電のみご利用頂き、機体以外での放電は行わないで下さい。
- ・本製品は模型用充電式リチウムポリマー電池です。他の用途には使用出来ません。
- ・変形や臭い、変色等の異常を見付けた場合は使用しないで下さい。
- ・電池パックを絶対に分解・改造しないで下さい。

2.充電時の注意

- ・充電中は離れずに常に監視をして、異常事態に対処して下さい。
- ・充電中は電池と充電器を不燃性の台の上に設置して下さい。
- ・充電器は高温になりますので、火傷にご注意下さい。
- ・充電が完了したら必ず電池を充電器から取り外して下さい。
- ・充電前に電池をよく確認して、少しでも膨らんでいる場合は、ダメージを受けている恐れがありますので、絶対に充電（使用）しないで下さい。
- ・充電は電池温度が0~35度の範囲で行って下さい。

3.機体がクラッシュ（墜落）した場合

- ・墜落や衝突で電池が強い衝撃を受けた場合、膨張発火の恐れがありますので、発火しても火災にならない場所に暫く放置して様子を見て下さい。
- ・強い衝撃を受け、内部構造が変形した電池や、被覆が破れた電池は使用出来ませんので適切に破棄して下さい。

4.電池の保管・保存

- ・必ず丈夫なケースに入れて保管し、コネクタの端子間がショートしないように注意して下さい。
- ・電池のラミネート被覆は絶対に穴を開けないで下さい。発火の恐れがあります。
- ・保存可能温度は-20~60度ですが、性能を保つためには10~50度の範囲内の乾燥した場所に保存して下さい。25度での保存が最も性能劣化を防げます。
- ・車内など60度以上の高温状態に放置すると発火する場合があります。
- ・長期保存の場合、少なくとも6ヶ月に一度は充電→放電→保存充電を行い、性能を維持して下さい。
- ・電池から液が漏れていた場合、直接手を触れないで下さい。
- ・満充電で放置しないで下さい。気温が上昇した場合は電圧が上がり、過充電状態になり電池が膨らみ危険です。保存する場合は半分程度の充電量で保存して下さい。

5.電池の運搬・廃棄

- ・電池の運搬中は電池表面に力が掛からないようにケースに入れて運搬して下さい。
- ・破棄する場合は放電した後に端子にショート防止のテープを貼り廃棄して下さい。
- ・絶対に火の中に投じないで下さい。爆発します。
- ・破棄は各自治体に問い合わせるか、リサイクル協力店にお願いして下さい。

梱包内容

品名	数量
ヘリコプター本体	1
2.4GHz 送信機（日本国認証品）	1
機体用Li-Poバッテリー（専用品）	1
動作確認用 単3電池	4
プラスドライバー	1



スペック

形式：NE R/C 210A(EC135)

使用周波数：4ch-2.4GHz帯 同時飛行可能台数約30台

機体制御方式：同軸二重反転方式

ローター径：188mm

全長：215mm

重量：30g

動力モータ：6φ×2

機体バッテリ：1セル 3.7V/150mAh Li-Po

飛行可能時間：約8分（条件により異なります）

ジャイロ：MEMS式、超小型軽量タイプ搭載

送信機バッテリ：単3×4本（6V）アルカリ電池推奨

※当セットに付属の送信機はSoloMaxx、HughesSX、Solo等をご使用頂けます。

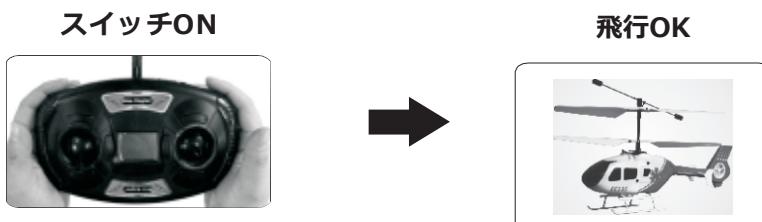
SoloPro328、SoloPro228等にはご使用頂けません。



重要！！ 送信機の電源を入れる際の注意

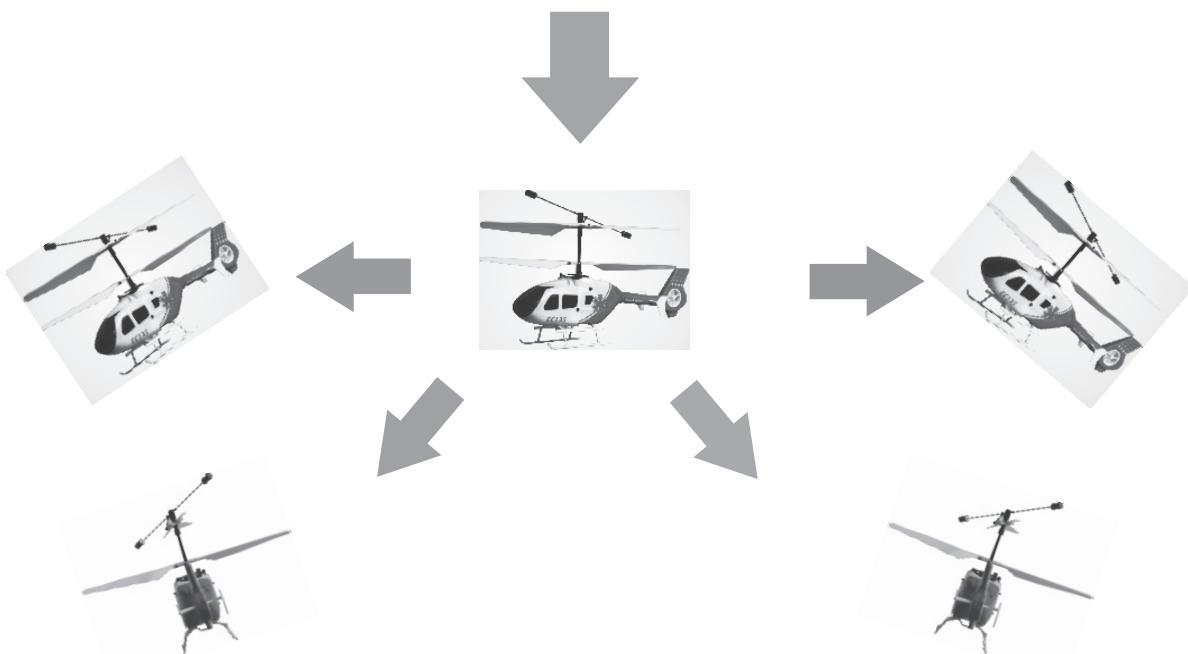
送信機の電源を入れるときはスティック位置のキャリブレーションを自動で行いますので、必ずスティックは下記の位置にした状態でスティックに触れないように送信機の電源を入れて下さい。

- 1.スロットルスティックは最スロー（いっぱいまで下げる）
- 2.エルロン・ラダー・エレベータスティックは中立位置



もしスティックに触れた状態で電源を入れると、各舵のニュートラル位置が大きくズレてしまい、機体は転がって制御不能になります。

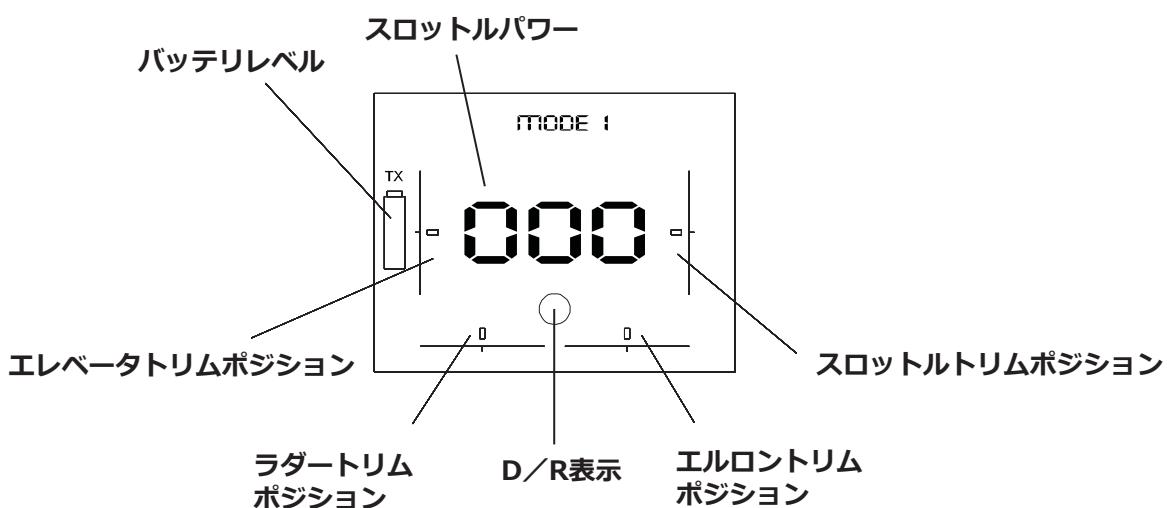
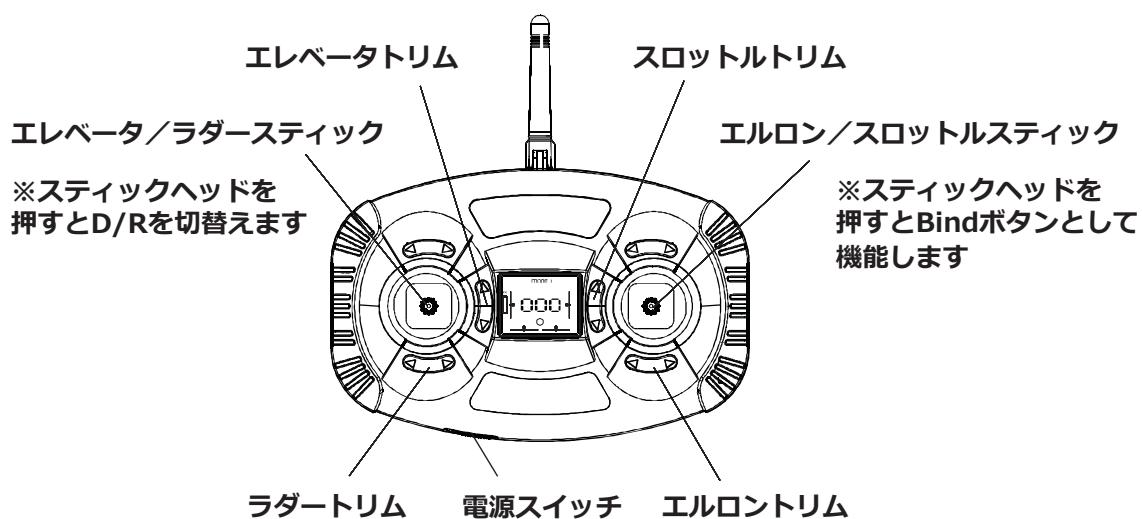
※下図のように様々な方向へ暴れてしまう可能性があります



送信機各部名称 (モード1)

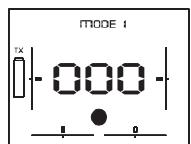
出荷時は日本仕様の【モード1】の設定となっております。

- ・右ステイック：エルロン・スロットル操作
- ・左ステイック：エレベータ・ラダー操作

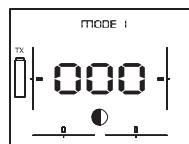
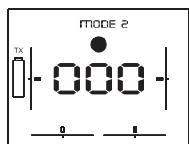


◆ D/R (デュアルレート) の切り替え

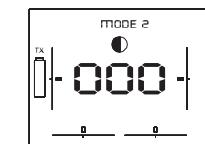
D/Rの切り替えで機体の反応特性（エルロン・エレベータ）の切替が出来ます。
エレベータスティックヘッドを押し込むたびにブザーが鳴り、D/Rが切り替わります。
現在の位置はLCDの表示マークで確認出来ます。



D/Rワイド



D/Rナロー



ヘリコプターの操縦に自信の無い方はD/Rナロー側で操縦して下さい。
ワイドに切替えますと機体が敏感に反応します。

◆ スティックモードの切り替え方法

モードを切替えることによりスティック配置を変更出来ます。
出荷時は日本ユーザー向けの【モード1】になっております。
下記の手順操作で欧米のユーザーが使用しているモード2を
手軽に体験出来ます。



1. 送信機の電源を必ずOFFにして下さい



図 1



図 2



図 3

2. 送信機背面のアンテナ固定ガイドのビスを外します（図1）

3. 図2のようにアンテナを起こして180度向きを変えます

⚠ 注意：アンテナの回転方向には決まりがありますので、無理な方向に回転させない
で下さい

4. 図3の向きを変えたアンテナを固定ガイドとビスで止めます

5. 電源を入れてLCDの表示が変更されたことを確認します

⚠ 注意：この作業のときは必ず機体のバッテリを取り外して下さい

◆ 電源スイッチの入れ方・切り方

注意：下記の順番を必ず守って下さい。手順を間違えた場合、機体の誤作動を引き起こす場合があります。



重要なご注意！！！

この製品の専用電池はEC135専用となっています。他のNine Eagle製品にはご使用頂けません。また他のNineEagles製品のバッテリはご使用頂くことが出来ません。

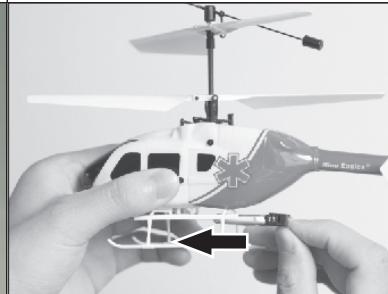
◆ 電源を入れるとき

注意：送信機をONにする際は、スロットルスティックを最スロー位置にしてください。それ以外はニュートラル位置になるようにしてください

1.送信機の電源を先に入れます



2.バッテリの向きに注意して挿入します



◆ 電源を切るとき

1.バッテリを引き抜きます



2.送信機の電源を切ります



機体用のLi-Poバッテリの充電方法

- 1.送信機裏の大きい方のカバーを開け、単三電池（アルカリ電池推奨）4本を+、-の刻印マーク通りに極性を合わせ、正しく入れます
- 2.次に送信機の小さい方のカバーを外します（図1）
- 3.Li-Poバッテリを端子の向きに合わせて奥まで挿入します（図2）
- 4.カバーをします（図3）



図 1



図 2



図 3

- 5.送信機の電源スイッチをONにします
- 6.送信機裏面のCHARGEランプ（緑）が点灯して充電が開始されます
- 7.充電が完了すると緑ランプは消灯します

※充電時間は送信機のバッテリ（乾電池）の残量により変化します

重要な注意事項

Li-Poバッテリは取り扱いを誤ると発火する恐れのあるバッテリです。
下記の指示を必ずお守り下さい。

- ・純正充電器または送信機以外では絶対に充電しないで下さい
- ・他の種類のLi-Poバッテリは充電しないで下さい
- ・気温35度以上では充電しないで下さい
- ・Li-Poバッテリのラミネートカバーが膨らんでいるバッテリや甘い臭いがするバッテリは充電しないで下さい
- ・安全の為に充電中は部屋にいて異常事態に対処して下さい
- ・電池を保管する場合、電池寿命の為に残量がゼロの状態や満充電状態を避けて下さい

受信機のBind設定手順

送信機は1台1台独自のIDを持っています。この送信機のIDを受信機に登録する作業を「Bind（バインド）」と呼びます。工場出荷時にはこの作業は済ませてあります。

手持ちの送信機で他の機体を操縦する場合や他の送信機に機体を合わせる場合、そして受信機ユニットの修理などを行った際にこの作業が必要となります。

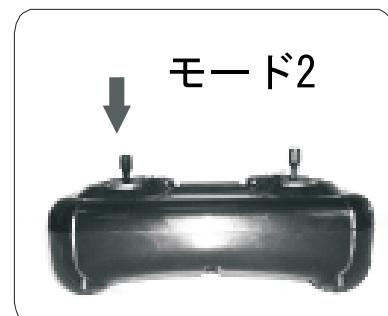
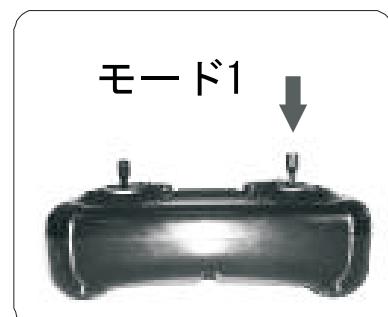
1.右図のようにスロットルスティックを押し込みながら送信機の電源を入れます。電源を入れたらスティックは離します。するとブザーが鳴り、LCDのバーが順番に点滅します

2.機体にLi-Poバッテリを挿入します

3.Bindが完了すると送信機のLCD表示は通常に戻ります

4.送信機のスロットルスティックを一旦最スローしてから上げて機体のモータが回ることを確認します

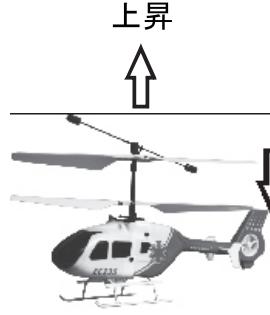
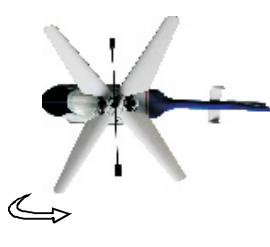
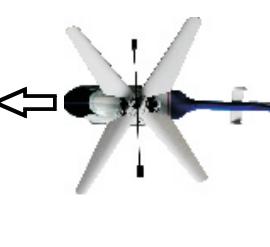
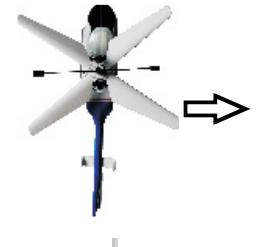
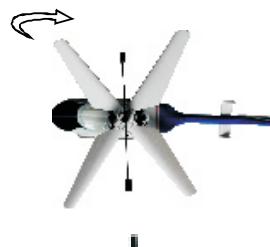
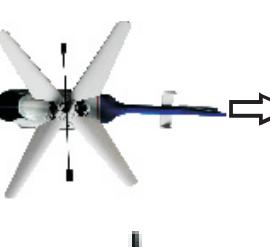
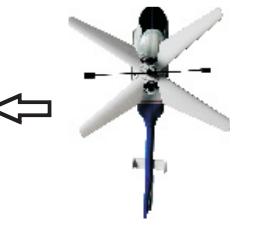
5.機体と送信機の電源を一旦OFFにして下さい



ご注意：Bind作業を行う際には他の2.4GHz送信機や機体の電源をOFFにします。また、無線LANやBluetooth等の機器からも離して作業して下さい

送信機スティックの役割

送信機のスティック操作で機体は下図のように操縦出来ます
(モード1)

スロットル	ラダー	エレベーター	エルロン
上昇  	左回転  	前進  	右移動  
スロットル	ラダー	エレベーター	エルロン
下降  	右回転  	後進  	左移動  

トリム調整（入門者の方は必読です！！）

送信機のスティック根元にはトリムレバーボタンがあります。トリムとは、スティックから手を離したときの機体の各舵の中立位置（ニュートラル位置）を微調整する物です。

これをしっかり調整しないと機体は安定して空中に静止しません。重要な役割ですので飛行前に納得いくまで調整して下さい。調整出来ていないままに飛行せると機体は傾いて墜落してしまう危険性があります。

最初は機体のスキッド部を軽く持ち、機体がどちらかに傾く（回転）するか慎重に見極めます。クセのある舵のトリムを、クセがとれて傾かなくなる位置まで調整します。

※回転中のローターに触れないようにご注意下さい

■エレベータトリム



機体が前後に傾く場合は傾いた方向とは逆方向にトリムレバーを押して打ち消すように調整します。
位置はLCDに表示されます。

■エルロントリム



機体が左右に傾く場合は傾いた方向とは逆方向にトリムレバーを押して打ち消すように調整します。
位置はLCDに表示されます。

■スロットルトリム



LCDの表示がセンターであれば特に調整の必要はありません。スティックを一番下にしたときにモータが停止すればOKです。
位置はLCDに表示されます。

■ラダートリム



機体が左右に回転する場合は回転する方向とは逆方向にトリムレバーを押して打ち消すように調整します。
位置はLCDに表示されます。

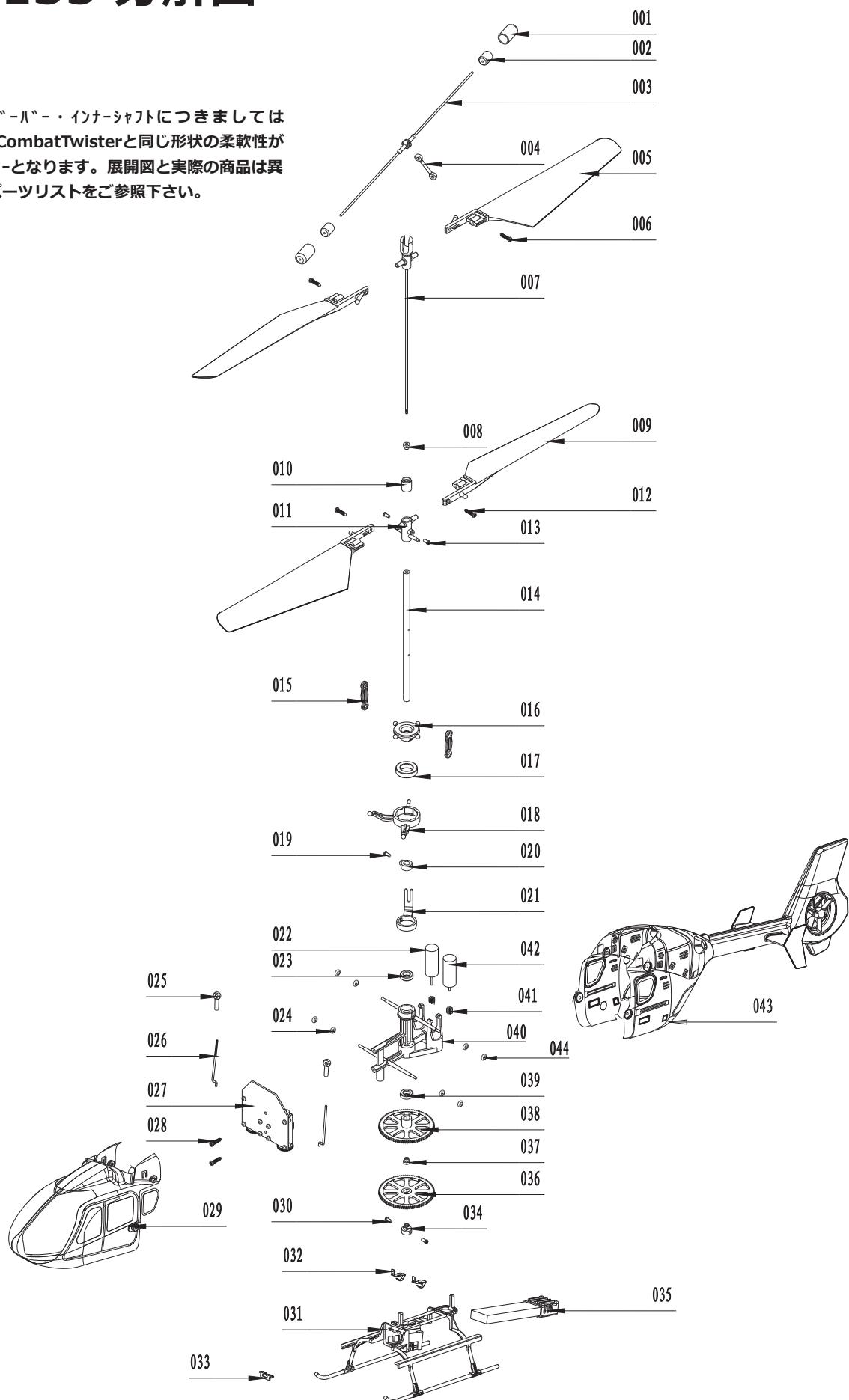
※機体の回転がトリムで停止出来ない場合はモータの寿命・劣化が考えられます

初心者の方への飛行練習アドバイス

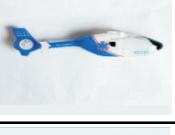
- トリム調整は立って手のひらに載せ、浮上する程度にスロットルを上げ、機体が大体止まるようにトリムを調整するのが良いでしょう
※トリム調整は無風状態で行って下さい
- スティック操作は大きく操作せず、小刻みに操作することで機体制御をするようにしてください
- 飛行はエアコンや開いた窓・換気扇の僅かな風にも影響を受けます
- 落下や他に接触した機体はそのまま飛行させないで、必ず各部を点検して下さい。
各ロッドの抜け・スワッシュプレートのズレやベアリングの浮き・キャビンのズレ・スキッドの緩み、そしてバッテリが後方にズレますと重心が狂います
- 連続フライトさせる場合は出来る限り時間を空けて、メインモータの熱を逃がしてからフライトさせてください。
メインモータを続けて使用すると、劣化が早まります

■ EC135 分解図

※スタビライザーハー・インナーシャフトにつきましては
BravoIII、CombatTwisterと同じ形状の柔軟性がある
スタビライザーとなります。展開図と実際の商品は異なります。パーツリストをご参照下さい。



補修パーツセット

写真	品番	名称	価格(税込)
	NE402210062A	キャビンセット(Red)(EC135)	¥1,575
	NE402210067A	フロントキャビン(Red)(EC135)	¥840
	NE402210065A	テールセット(Red)(EC135)	¥840
	NE402210060A	キャビンセット(Blue)(EC135)	¥1,575
	NE402210066A	テールセット(Blue)(EC135)	¥840
	NE402210068A	フロントキャビン(Blue)(EC135)	¥840
	NE4310002	ローターフィレットセット(Black)(共通)	¥1,000
	NE4312003	スタビライザーハーネスセット(共通)	¥1,000
	NE10131201014	インナーシャフト(共通)	¥700
	NE10121001014	アンターチェイフホルダー(共通)	¥600
	NE4210007	スワッシュプレートセット(共通)	¥800

※各種パーツは改善のため、予告なく仕様変更および形状変更する場合がありますのでご了承下さい。最新情報は弊社Webサイトにてご確認頂けます。

<http://www.hitecrcd.co.jp/>

補修パーツセット

写 真	品 番	名 称	価 格 (税 込)
	NE4210008	アウターシャフトセット(共通)	¥700
	NE4210009	メインフレーム(共通)	¥700
	NE4210010	メインギヤセット(共通)	¥600
	NE102210020A	リングギヤセット(EC135, Combat Twister)	¥600
	NE402210061A	ランディング"スキット"セット(EC135)	¥840
	NE4210016	ヘアリング"セット(共通)	¥800
	NE4210017	メインギヤ用カラーセット(共通)	¥400
	NE4210018	スクリューセット(共通)	¥300
	NE4210019	キャビン用オーリング"8個 セット(共通)	¥300
	NE4260020	キャビン用オーリング"8個 セット	¥300
	NE413210059A	モーターセット(EC135)	¥ 1,500
	NE411941003A	LiPoバッテリー 3.7V, 150mAh(EC135)	¥ 1,380

※各種パーツは改善のため、予告なく仕様変更および形状変更する場合がありますのでご了承下さい。最新情報は弊社Webサイトにてご確認頂けます。

<http://www.hitecrcd.co.jp/>

修理規定

2011.07.01改定

- 1.当社が保証内としたご使用状態で不具合が生じた場合、修理または部品の交換を致します。
保証外と判断した場合には修理を承れない場合もございます。その判断につきましては恐れ入りますが、当社にご一任ください。
- 2.経時的变化による消耗や摩耗、お取扱上の不注意・事故・改造による不具合は、保証の対象外とみなし、有償と致します。
- 3.当社商品の適合商品以外のバッテリ、送信機等をご利用になりますと、商品本来の機能を損なう恐れがございます。そのような状況での不具合に関しての修理は有償と致します。
- 4.生産が終了した商品につきましては修理を承れない場合があります。
- 5.修理作業につきましてはご指摘の箇所のみと致します。修理をご用命の際は、必ず修理箇所を別紙の「修理依頼票」または、Webサイトにて詳細にご記入頂けますようお願い致します。
- 6.修理不能および修理代金が新品保証価格を上回る場合は新品保証交換を適用致します。
(金額は機種により変わります)
- 7.弊社製品は予告なく仕様変更をする場合がございます。その場合におきましても、返品・交換は致しかねますので、予めご了承下さい。

初期不良について

- 1.初期動作不良が認められた場合に適用致します。ご購入より2週間以内に動作確認頂き、サーボやモーターの動作不具合・キャビン・パーツ等の欠損がある場合に無償修理・交換させて頂きます。ご購入時の納品書・レシートのコピーを弊社にて確認できない場合は初期不良を適用できない場合があります。
- 2.フライト後に起きた不具合につきましては有償修理とさせて頂きます。但し、当社判断により無償対応とさせて頂ける場合もございます。その判断は当社にご一任下さい。
- 3.いかなる場合に置きましても返品はお受けいたしかねます。

新品交換保証について

- 1.新品交換保証お申し込みの際は「機体・送信機・バッテリ・元箱・日本語取扱説明書」が必要となります。機体のみ、または送信機のみでの交換はできません。
- 2.当社在庫が完了となつた時点で「新品交換保証」は受付終了となります。
- 3.機種の変更や色の変更はお受けいたしかねます。
- 4.交換に際し、回数の制限はありません。
- 5.並行輸入品・パーツは対象となりませんのでご注意下さい。

Memo:

Memo:

NOTHING FLIES LIKE NINE EAGLES
Please enjoy your Nine Eagles™ flying experience!!!



◎輸入販売元
お問い合わせ・修理品送付先

〒133-0057 東京都江戸川区西小岩1-30-10 1F
株式会社ハイテック マルチプレックス ジャパン
Nine Eagles専用ダイヤル : 03-6458-0191